



パーソン・センタード・ケアを基盤とした 認知症カフェと認知症マフ

認知症ケアの理論であるパーソン・センタード・ケアの考え方と
これに基づいた認知症カフェの運営と認知症マフを用いたケアを
鈴木みずえ氏が分かりやすく解説します。

日時：2025年**12月6日** **土**
13時～16時10分

- 形式：対面とオンライン（ZOOM）のハイブリッド形式

対面の会場：静岡県作業療法士会事務局ビル 会議室

- 定員：対面15名、オンライン15名
- 参加費： 会員：対面3000円、オンライン1000円
非会員：対面4500円、オンライン1500円
他職種：対面4000円、オンライン1500円

- 申し込み期限：2025年11月28日（金）
- 申し込みURL：<https://peatix.com/event/4591550/view>



申し込みQRコード

内容

- パーソン・センタード・ケアの考え方
- 認知症カフェでの活動紹介
- 認知症マフを用いた取り組みの紹介

講師紹介

鈴木 みずえ 氏

国立長寿医療研究センター在宅医療・地域医療連携推進部特任研究員
浜松医科大学臨床看護学講座特命研究教授・名誉教授

長年、認知症高齢者と介護者の生活をよりよいものにするための研究に注力。また、パーソン・センタード・ケアを取り入れたケアの質の向上のための研究を進めながら、認知症マフを用いたケアの開発や認知症カフェの運営など精力的に取り組まれている。

- 主催
静岡県作業療法士会 学術部 認知症班
- 問い合わせ先
静岡医療科学専門学校
作業療法学科 三輪 尚人
電話：053-585-1551
Mail：miwa@shiz-med-sci.ac.jp



認知症マフとは？

マフは筒状のカラフルにデザインされたニット製品です。英国ではtwiddle muffと呼ばれ、認知症の人の落ち着かない手を穏やかに温かく保ち、触覚や視覚という感覚を用いたケアに活用されています。日本でも、ケア場面での活用や身体拘束に代わる方法としての活用が注目されています。